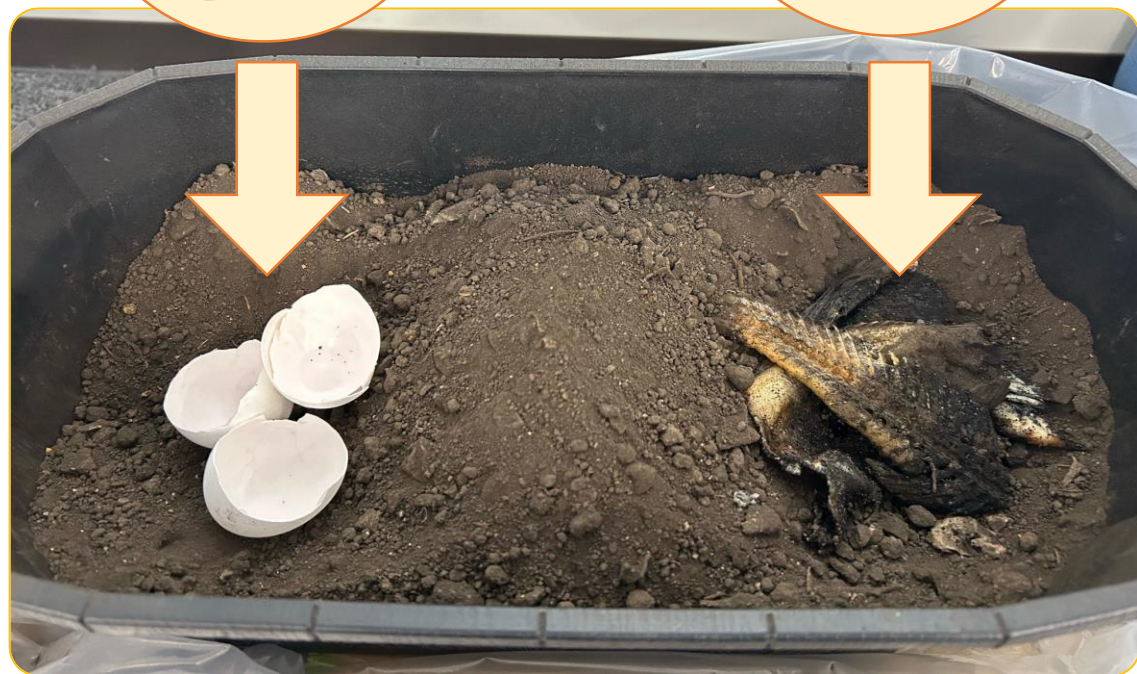
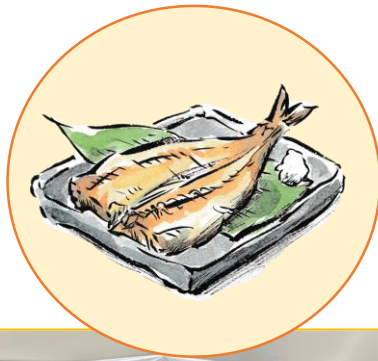


手間いらず！／

生ごみが消える！「キエー口※」始めました！ ～魚の骨と卵の殻編～



令和6年4月10日(水) 天気：晴れ

室内気温：25.8℃ 湿度：47%

今回は、分解するのに時間がかかると言われている魚の骨
と卵の殻を投入しました！

キエー口は、土の温度が高いほど微生物が活性化して
生ごみの処理スピードが上がるので、これから暖くなる

今、始めるのが初心者さんにおすすめ！

生ごみが分解されている証拠の白カビが生えるように

経過観察を続けたいと思います。

手間いらず！ /

生ごみが消える！「キエー口※」始めました！～魚の骨と卵の殻編～

R6.4.10



R6.4.16



令和6年4月16日(火) 天気：晴れ
室内気温：26.3℃ 湿度：44%

生ごみを投入して約1週間が経過しました。
掘り返してみると、魚の骨には順調に白カビが生えていまし
た！！分解されている証拠です！魚の骨は悪臭が心配でし
たが、においはなく気になりませんでした！
卵の殻は、全体的に膜や殻が薄くなっている印象でした。
白カビは生えてはおらず、分解されるまでにはまだ時間か
かりそうです。

—手間いらず！／

生ごみが消える！「キエー口※」始めました！～魚の骨と卵の殻編～

廃油は
ヒーロー！



①入れる



②混ぜる



③乾いた土を被せる



土の温度が上がると
微生物の活動が活発に！

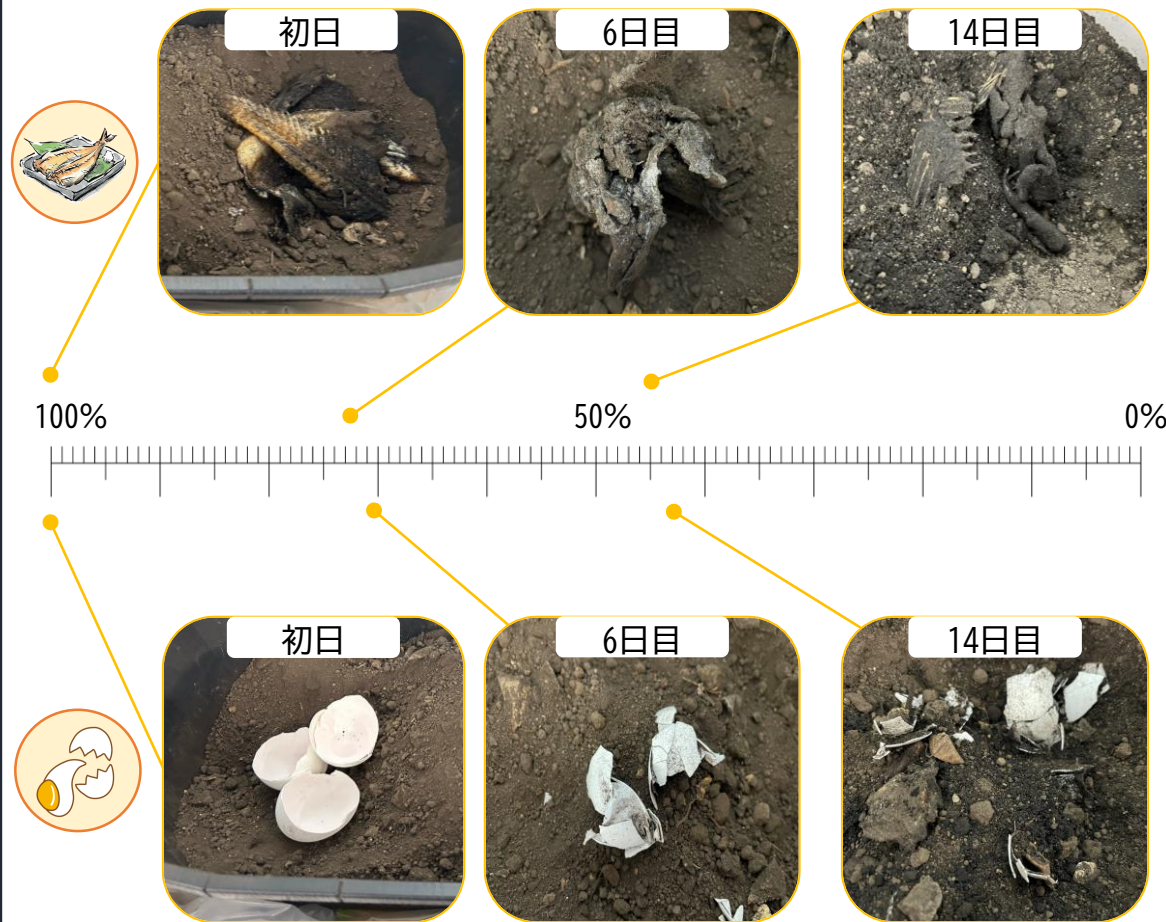
令和6年4月22日(月) 天気：晴れ
室内気温：26.5℃ 湿度：47%

中を掘り返してみると、白カビは生えているもののやはり
骨や殻は固い為、分解に時間がかかっているようでした。
そこで、**分解促進液**と言われている「**廃油**」を投入しまし
た！**揚げ物の残り油やラーメンの残り汁でもOK！**微生物は
カロリーが高いものが大好物です。
廃油を上からかけて、シャベルでしっかりと混ぜ、最後に乾
いた土を被せて準備完了です。

手間いらず！ /

生ごみが消える！「キエーロ※」始めました！～魚の骨と卵の殻編～

○生ごみ分解メーター○



令和6年4月24日(水) 天気：曇り

室内気温：26.3℃ 湿度：48%

廃油を投入してから2日目。

中を掘り返してみるとなんと…！**廃油のおかげで分解ス**

ピードがアップしていました！手ごわい魚の骨も小さく

なり、投入前と比較しても**骨の数が半分**ほどになっています。

正直卵の殻は、かき混ぜている最中に砕けていき、分解さ

れているのかわかりにくくなっています…。GW期間後に

どのくらい分解されているか楽しみです！

手間いらず！ /

生ごみが消える！「キエーロ※」始めました！～魚の骨と卵の殻編～



混ぜている内に碎かれ小さくなり、卵の殻に含まれるカルシウム成分が、植物を生育するための栄養分になります。



骨は、スコップで簡単にポキッと碎け、土と見分けがつかない状態になります！



令和6年5月8日(水) 天気：晴れ

室内気温：22.9℃ 湿度：41%

GW明け、中身を掘り返してみると、なんと中身が約9割消

えていました…！卵の殻は碎けて土の一部になりつつあり、

魚の骨もスコップで簡単に碎くことができます。4月10日に

投入して、約1か月で分解完了です！前回までの分解しやす

い野菜や果物の皮と同記録！分解しにくい生ごみでも日常

生活で出る廃油やラーメンの残り汁等を活用することで簡

単・手軽に分解できることがわかりました…！